



常任委員会レポート

令和6年度一般会計補正予算や令和5年度一般・特別企業会計の各決算をはじめ、条例の制定や一部改正などの議案を、各常任委員会で審査しました。ここでは、その一部を紹介します。

総務委員会



子ども・若者海外留学支援事業の報告会

令和5年度袋井市一般会計
歳入歳出決算認定
（協働共生推進費）

問

子ども・若者海外留学支援事業は、中学生から大学生を対象としている一方、英検チャレンジは、小学生がチャレンジしているケースもある。今後の展開と市長の思いはどうか。

答

将来を託すにふさわしい子供たちを育成することは大切なことである。留学支援、英検チャレンジともに、英語の技術的なもの、学問の面だけではなく、さまざまな体験の中から力をつけていける事業になるよう力を入れていきたい。

令和5年度袋井市一般会計
歳入歳出決算認定
（防災費）

問

昨年12月4日に実施したFM放送の臨時災害放送局の試験結果はどうだったか。また、災害時にはどのような放送内容を想定しているのか。

答

防災センターから試験電波を発射し、受信する場所や受信する機器によっては、若干聞き取りにくい場合があったが、場所を少し移動することにより受信できるなど、市内全域で概ね聞こえるとの結果が得られた。実際の災害時における放送内容の想定は、東日本大震災の例では、自衛隊の給水や入浴施設の場所などの情報を随時放送していたと承知している。それ以外にも被災の状況や避難所の情報などの伝達に活用できると考えている。

民生文教委員会



子宮頸がん検診のお知らせ

令和5年度袋井市一般会計
歳入歳出決算認定
（成人保健事業費及び予防費）

問

子宮頸がん検診の受診率がかなり低く3.2%というところであるが、啓発活動はどのように行っているか。

答

啓発方法については、令和5年度においては対象となる年齢の方にクーポン券と一緒に案内通知を送付していたが、受診率の上昇とまではいかなかったため、令和6年度からは、すぐに予約をとってもらえるよう、クーポン券と一緒に受診票を送付することとした。

なお、子宮頸がんについては、HPVのワクチン接種の啓発を併せて行っている。

令和5年度袋井市介護保険
特別会計歳入歳出決算認定

問

介護保険料の増額や介護サービス利用に伴う負担割合の上昇などにより、サービスが利用しづらくなると、老老介護など、在宅での介護となってしまう状況も発生すると思われる。介護サービスの現状をどう把握しているか。

答

本市の介護サービスについては、長寿しあわせ計画策定時の定期的なアンケートの結果などを踏まえた上で、現状では、認知症のグループホームが足りないという傾向と需要も多い。そのようなことから、今回、高南幼稚園跡地にグループホームを建設し、また、令和6年度からの新しい計画の中でも3年かけてグループホームをさらに一つ建設しようという計画を立てている。そういったことから、グループホームの需要がもう少し増えていくのではという認識をしている。